

SSK JALSA

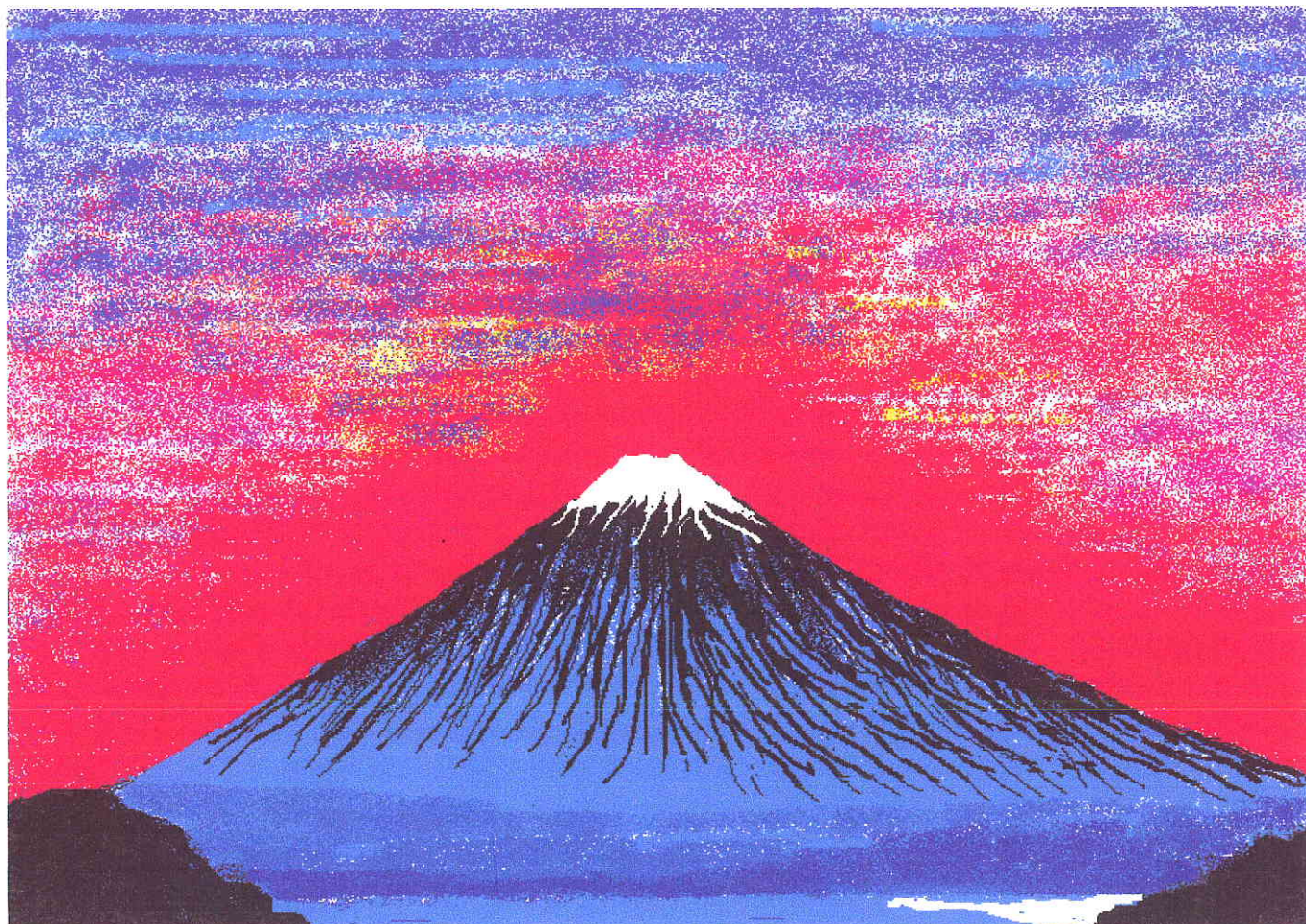


一般社団法人日本ALS協会

JAPAN A.L.S. ASSOCIATION

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-15-15 瑞鳥ビル1F TEL.03-3234-9155
1-15-15 ZUICHO Bldg. KUDANKITA CHIYODA-KU TOKYO 102-0073

91

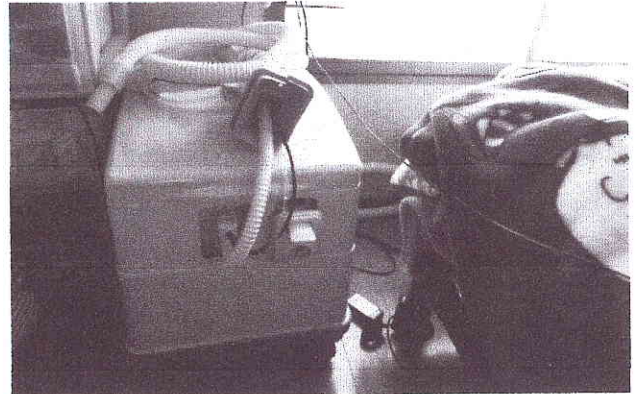


介護ロボットに注目～経産省・厚労省が開発を促進 ALS患者にも有効な排泄ケアを行うロボット、 「スマイレット安寝」

いま、福祉用の介護ロボットが注目を集めている。高齢化社会に伴う老々介護の増加、地方の絶対的な介護者不足、人間による介護の質を高めるためにロボットにできることは装置、機器に任せて介護者の負担を軽減するためである。

介護ロボットの大きな装置のひとつとしてALS患者用としても期待が寄せられているロボットスーツ「HAL」があるが、ここまでの大掛かりな装置でなくとも身の周りの介護に資するものが多く生まれている。

経済産業省と厚生労働省は2012年11月、「ロボット技術の介護利用における重点分野」を策定した。これは①ロボット技術を用いた介助者のパワーアシストを行う移乗介助機器 ②外出をサポートして荷物などを安全に運搬できる歩行支援機器 ③排泄支



スマイレット安寝(装着前)

援 ④認知症の方の見守り(センサーや外部通信機能)の4項目を重点的に支援、実用化の促進を図ろうというものである。

これに伴って同省は2013年11月、東京ビッグ

サイトで開催された「2013国際ロボット展」に、同省の予算でブースを借り切ってロボット介護機器の開発を推進する企業12社の製品を展示するなど開発促進に力を入れているが、この出展製品のなかでALS患者に対しても利用可能かつ有効といえるものが、(株)スマイル介護機器販売が開発した自動排泄処理装置「スマイレット安寝(あんしん)」である。

「スマイレット安寝」は排泄介護の負担軽減、介護環境の改善を目的に製品化されたもので、汚物の吸引から温水による洗浄、温風乾燥、定期的な微風乾燥までを完全自動で運転。また、操作の面では使うボタンはふたつだけ、パネルの表示と音声ガイドによるサポートで簡単・安全に使えるよう設計され



新タイプのオムツ制作のための梶原さんと担当者の打ち合わせ

ている。

毎日の手入れは洗浄水の補給と汚水をトイレに捨てるだけで、手や周囲を汚すことなく清潔性を保っており臭気も外部に漏れない。機器の利用中はオムツの交換が不要となり(1日1回の交換で済む)排泄介護の労力が大幅に軽減できるため、とくに夜間の排泄介護の環境が大きく変わってくる。

メーカーであるスマイル介護機器販売によると「現在の利用実績は約400台、うちALS患者さんの利用者は30名ほど」(北林光也広報宣伝部長)というが、「スマイレット安寝」の長期ユーザーである千葉支部患者の本吉昌子さんを房総半島の外房・安房天津に訪ねて、その利用状況取材した。

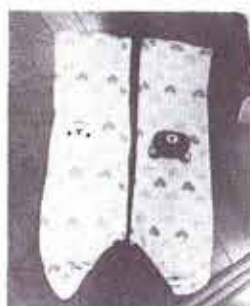
昌子さんは1999年夏頃から足、腕に異常をきたし2002年にALSと診断された。「できるだけ職場に長く勤めたいと最初はテーピングや左手で文字を書くなどで凌いでいたが、ろれつが回らなくなり仕事を辞めざるを得なくなった。寂しさとかやさしさで病気を受け入れるのに時間がかかりました」(昌子さん)

2006年3月に人工呼吸器を装着して現在は在宅

で療養、頬に付けたセンサーで伝の心を操作してコミュニケーションを図っている。「スマイレット安寝」導入のきっかけは、千葉県鴨川市にある亀田総合病院のケアマネージャーさんから「ウォッシュレットのように洗浄してくれる機器があるのだが、モニターになってみないか？」と薦められたこと。昌子さんは「洗浄する」という言葉に惹かれてモニターを引き受けた。

平日の日中は親戚の梶原文江さんとヘルパーさん、休日は夫・健次さんが介護を主に受け持つため、機器の利用は午後7時から翌朝9時までの夜間使用のみという理想的な環境である。

「オムツと違って冷たい思いをすることもなく、家族は夜間のオムツ交換がないため良かったです。ただ、装着するヘルパーさんが何回か練習しないと



梶原さんが制作した
スマイレット用パジャマ

洗浄水などが漏れる場合があります。身の周りの世話をしてくれる人たちに恵まれて過ごしやすい環境をつくってくれています。夜間はオムツを装着しますのでパジャマの脱ぎ着に手間がかかります。梶原さんのアイデアで足の部分だけのズボンを制作してくれました(笑) ありがたいです」と使い勝手を語る。

「スマイレット安寝」の本体は福祉用具として介護保険給付対象のレンタル給付、付属品は特定福祉用具として購入の補助が得られ、給付限度額内であれば月4,000～5,000円程度の負担で利用できる。

「専用カバー(専用紙オムツ)」は現在NPO法人に依頼して1枚1枚特殊加工をしているため1枚450円になるという。1日で交換する場合、月間に引き直すと大きな金額になってくる。

このへんが課題であるが、スマイル介護機器販売はこのほど

の協力を得て新タイプの紙オムツを開発中である。本年早々には量産体制に移行する体制にあり、大幅なコストダウンを図れるとしている。現在、オムツを装着するカップは1種類のみ。このため、肥満体など体型によっては利用が難しかった。これも本年春をめどに数種類を揃える計画であり

フィット感を出す。

お問い合わせは「スマイル介護機器販売」 電話 03-3454-7351。



本吉昌子さんを支えるご主人・健次さんと、平日の介護を担当する親戚の梶原文江さん(中央)およびヘルパーの刈込加代子さん(左)

自動排泄処理装置

Smilet 安寝

すまいれっと あんしん

気兼
不要

労力
軽減

消臭

完全
自動

快適

全ての排泄物を
自動で吸引・洗浄・乾燥し
臭いも外に出しません！

オムツ交換が減り
排泄介護の労力が
大幅に軽減できます！！

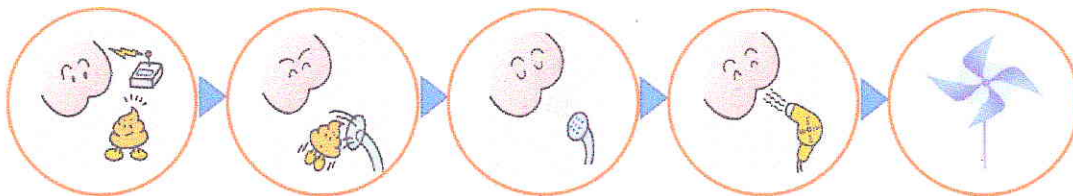
感知

吸引

温水洗浄

温風乾燥

微風乾燥



〈レンタル、ご購入時の主な補助〉

- 要介護認定者：介護保険の給付が可能
※本 体：貸与品目（レンタル給付）
付属品：特定福祉用具（購入補助）
- 特定疾患の方：購入時の補助が可能
- 介護施設など：購入時の助成が可能
※いずれも限度額や給付条件があります

〈お問い合わせ・資料請求〉

株式会社スマイル介護機器販売

本 社：愛媛県新居浜市新須賀町2-8-36
TEL:0897-27-2080 FAX:0897-27-5579

東京支社：東京都港区芝4-11-1 TB田町ビル9F
TEL:03-3454-7351 FAX:03-3798-3512

mail:info@smilet.co.jp URL:<http://smilet.co.jp/>